

慣用句(中級)プリント

月

日

名前

問1 「手がかかる」の意味はどれですか？

1. 手を使って何かを運ぶ必要がある 2. 手作業で何かを作る必要がある 3. 手を使う仕事で疲れてしまう 4. 世話や処理に手間や時間がかかる

問2 「絵に描いた餅」を正しく使っている文はどれですか？

1. 絵に描いた餅を食べてお腹を壊した。 2. 実現不可能な計画は、まさに絵に描いた餅だ。 3. 絵に描いた餅を額縁に入れて飾った。 4. 絵に描いた餅のように、おいしそうな絵だった。

問3 「水を向ける」を正しく使っている文はどれですか？

1. 花が枯れないように、植木鉢に水を向けた。 2. のどが渴いたので、コップの水を向けて飲んだ。 3. 彼が話しやすいように、それとなく水を向けた。 4. 怒っている友人に、水を向けて冷やそうとした。

問4 ライバルと()を削る戦いをする。()に入る言葉はどれですか？

1. 柄 2. 刃 3. 鎬 4. 鞘

問5 「血も涙もない」の意味はどれですか？

1. 激しい怒りで理性を失っている状態 2. 非常に悲しいことがあって泣きはらす 3. 思いやりや情け心が全くなく冷酷である 4. 体調が悪く顔色がとても青ざめている

問6 「目と鼻の先」の意味はどれですか？

1. 顔のパーツが整っていること 2. 物事の判断が早いこと 3. 距離が非常に近いこと 4. 非常に危険な状態であること

問7 困難に立ち向かう彼の()には感心する。()に入る言葉はどれですか？

1. 骨 2. 筋 3. 皮 4. 肉

問8 「腕によりをかける」を正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を運ぶために腕によりをかける。 2. 明日の試合に向けて腕によりをかける。 3. 腕によりをかけると服が破れてしまった。 4. 腕によりをかけると関節が痛くなる。

問9 「言葉を濁す」の意味はどれですか？

1. 汚い言葉を使って相手を不快にさせる 2. はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる 3. 相手に伝わらないようにわざと難しい言葉を使う 4. 言葉の意味が分からなくなるほど早口で話す

問10 「目を配る」の意味はどれですか？

1. 不安を感じて、落ち着きなく視線を動かす 2. 全体に注意が行き届くように、あちこちを見る 3. 相手の欠点を見ないふりをして許す 4. 相手の過ちを厳しく指摘して見張る

問11 「胸に秘める」の意味はどれですか？

1. 心の中にしまっておいて、人には言わない 2. 自分の気持ちを正直にすべて打ち明ける 3. 大切なものを胸のポケットに隠し持つ 4. 胸の中に強い怒りや恨みを抱き続ける

問12 「気をもむ」の意味はどれですか？

1. 相手の気持ちを確かめようとする 2. 自分の思い通りにならず腹を立てる 3. あれこれと考えて迷い続ける 4. 結果がどうなるか心配して落ち着かない

問13 骨董品を見る()が利く店主。()に入る言葉はどれですか？

1. 舌 2. 目 3. 鼻 4. 耳

問14 人の()を取ってばかりいないで協力しよう。()に入る言葉はどれですか？

1. 手足 2. 素足 3. 地足 4. 揚げ足

問15 「腹に据えかねる」の意味はどれですか？

1. 秘密を抱えていて、落ち着かない気持ちになる 2. 怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する 3. 相手の考えを深く理解して、納得する 4. おなかが空いていて、何も手につかない

問16 ライバルの実力に()を置く。()に入る言葉はどれですか？

1. 二足 2. 三歩 3. 一目 4. 四方

問17 怒りでカッとなったので()を冷やす。()に入る言葉はどれですか？

1. 手 2. 顔 3. 目 4. 頭

問18 先生の教えを()に刻む。()に入る言葉はどれですか？

1. 腹 2. 顔 3. 胸 4. 手

答え合わせ・解説

問1	答え 4 世話や処理に手間や時間がかかる	「手がかかる」は「世話や処理に手間や時間がかかる」という意味です。
問2	答え 2 実現不可能な計画は、まさに絵に描いた餅だ。	「絵に描いた餅」の正しい使い方は「実現不可能な計画は、まさに絵に描いた餅だ。」です。意味は「実際には何の役にも立たないこと」です。
問3	答え 3 彼が話しやすいように、それとなく水を向けた。	「水を向ける」の正しい使い方は「彼が話しやすいように、それとなく水を向けた。」です。意味は「相手が話し出すように、それとなく誘いかけること」です。
問4	答え 3 鎬	「鎬を削る」の「鎬」の部分が入ります。意味は「互いに激しく争う」です。
問5	答え 3 思いやりや情け心が全くなく冷酷である	「血も涙もない」は「思いやりや情け心が全くなく冷酷である」という意味です。
問6	答え 3 距離が非常に近いこと	「目と鼻の先」は「距離が非常に近いこと」という意味です。
問7	答え 1 骨	「気骨がある」の「骨」の部分が入ります。意味は「自分の信念を曲げない強さがあること」です。
問8	答え 2 明日の試合に向けて腕によりをかける。	「腕によりをかける」の正しい使い方は「明日の試合に向けて腕によりをかける。」です。意味は「実力を発揮しようと意気込んで準備する」です。
問9	答え 2 はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる	「言葉を濁す」は「はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる」という意味です。
問10	答え 2 全体に注意が行き届くように、あちこちを見る	「目を配る」は「全体に注意が行き届くように、あちこちを見る」という意味です。
問11	答え 1 心の中にしまっておいて、人には言わない	「胸に秘める」は「心の中にしまっておいて、人には言わない」という意味です。
問12	答え 4 結果がどうなるか心配して落ち着かない	「気をもむ」は「結果がどうなるか心配して落ち着かない」という意味です。
問13	答え 2 目	「目が利く」の「目」の部分が入ります。意味は「物事の良し悪しを見分ける能力があること」です。
問14	答え 4 揚げ足	「揚げ足を取る」の「揚げ足」の部分が入ります。意味は「相手の言い間違いや失言を捉えてからかう」です。
問15	答え 2 怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する	「腹に据えかねる」は「怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する」という意味です。
問16	答え 3 一目	「一目置く」の「一目」の部分が入ります。意味は「相手が自分より優れていると認め、敬意を払う」です。
問17	答え 4 頭	「頭を冷やす」の「頭」の部分が入ります。意味は「興奮を鎮めて冷静になる」です。
問18	答え 3 胸	「胸に刻む」の「胸」の部分が入ります。意味は「忘れまいと心に深く留める」です。